

## 地下貯水槽 分析結果(平成26年11月11日分)

		地下貯水槽(ドレン孔水)													
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側
採取時刻		7:33		7:49		8:03	7:53								
塩素濃度 (ppm)		9		10		4	4								
放射 性 物 質 濃 度  (Bq/cm <sup>3</sup> )	I-131	<2.6E-2		<2.5E-2		<3.0E-2	<2.3E-2								
	Cs-134	<4.0E-2		<4.2E-2		<4.1E-2	<4.3E-2								
	Cs-137	<6.7E-2		<6.5E-2		<6.3E-2	<6.6E-2								
	その他ガンマ核種	ND		ND		ND	ND								
	全ベータ	2.5E-1		<2.6E-2		<2.6E-2	<2.6E-2								

半減期 I-131:約8日 Cs-134:約2年 Cs-137:約30年

		地下貯水槽(漏えい検知孔水)													
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側
採取時刻		7:39		7:44		8:07	7:58								
塩素濃度 (ppm)		12		9		7	9								
放射 性 物 質 濃 度  (Bq/cm <sup>3</sup> )	I-131	<2.7E-2		<3.0E-2		<2.3E-2	<2.8E-2								
	Cs-134	<6.2E-2		<4.4E-2		<4.0E-2	<4.4E-2								
	Cs-137	<6.3E-2		<6.2E-2		<6.4E-2	<6.3E-2								
	その他ガンマ核種	ND		ND		ND	ND								
	全ベータ	8.0E+1		1.3E+1		6.6E+0	2.8E+0								

半減期 I-131:約8日 Cs-134:約2年 Cs-137:約30年

- (注1) . E± とは、 . × 10<sup>±</sup> と同じ意味である。  
 (注2) 検出限界値未満の場合は、"<"を付け、検出限界値を記している。  
 (注3) その他ガンマ核種がすべて検出限界値未満の場合は、「ND」と記載。

## 地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果(平成26年11月11日分)

	地下水バイパス 調査孔			海側観測孔							
	a	b	c								
採取時刻	/	8:42	8:23	9:31	9:47	7:59	9:03	/	/	/	/
塩素濃度(ppm)	/	9	12	6	6	7	12	/	/	/	/
全ベータ(Bq/cm <sup>3</sup> )	/	<2.6E-2	<2.6E-2	<2.6E-2	<2.6E-2	<2.6E-2	<2.6E-2	/	/	/	/
トリチウム(Bq/cm <sup>3</sup> )	/	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	/	/	/	/

半減期 トリチウム:約12年

(注1) . E± とは、 . × 10<sup>±</sup> と同じ意味である。

(注2) 検出限界値未満の場合は、"<"を付け、検出限界値を記している。